

屋根伏図

Q

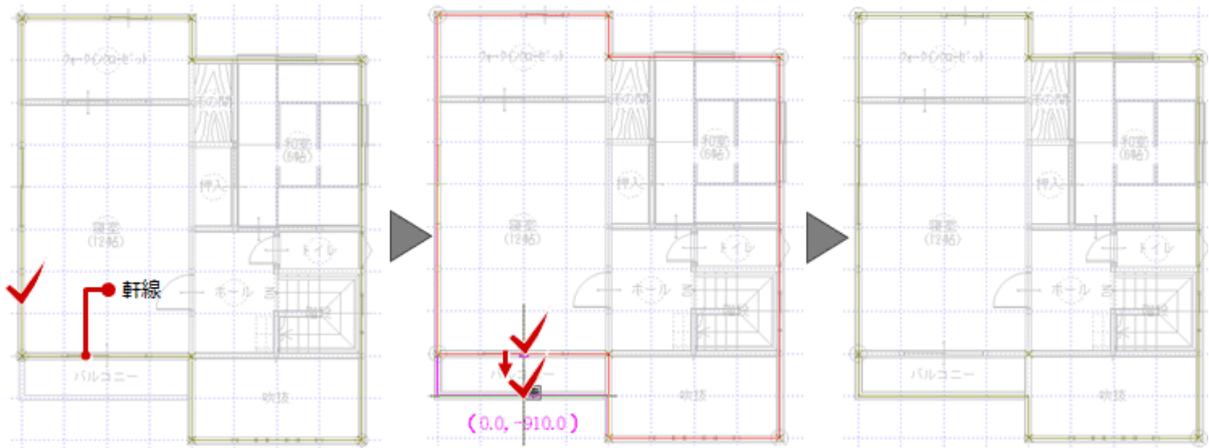
自動で作成した軒線の範囲を変更して、屋根を自動作成する方法を教えてください。

A

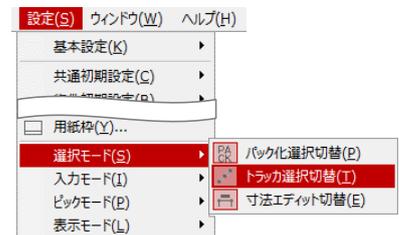
トラックーを使用して軒線の領域を変更し、そのあと変更した軒線を参照して屋根を自動作成します。

1 自動で作成した軒線を選択します。

2 辺の中央にトラックー（△）が表示されるので、変更する位置のトラックー（△）をクリックし、移動先を指定します。



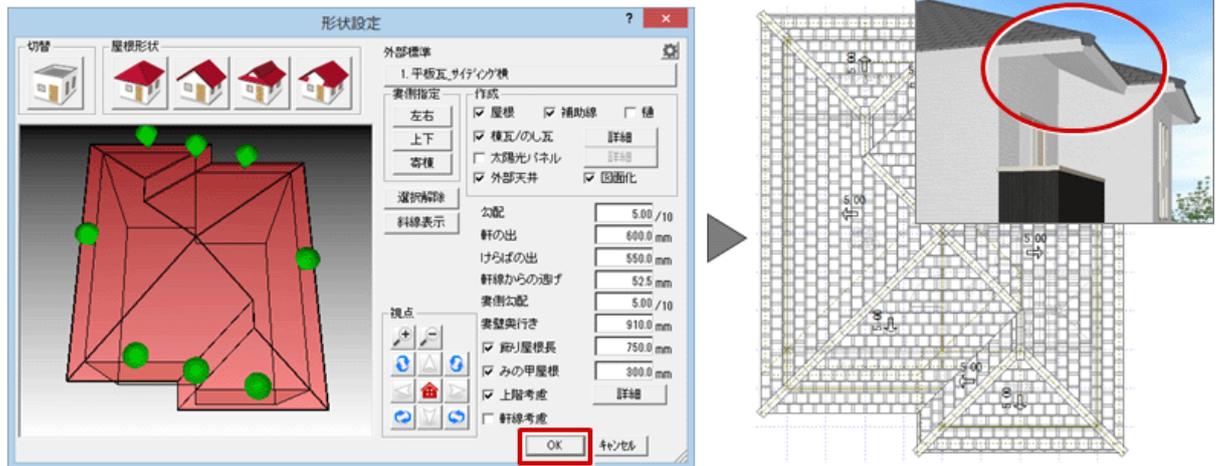
- ・トラックーが表示されない場合は、「設定」メニューの「選択モード」の「トラックー選択切替」をONにします。



3 「屋根自動配置」をクリックします。



4 「形状設定」ダイアログで屋根の形状を設定して、「OK」をクリックします。



- ・自動で作成する軒線は、上階の部屋線を基準に上階区画を、現在階の部屋線を基準に軒線を作成するため、平面図で「外部」メニューの「バルコニー」を使用して入力したバルコニー部分には、自動で軒線を作成しません。



- ・「変形」メニューの「領域+・-」を使って領域を追加することで、軒線の範囲を変更することも可能です。

